

# 院内トリアージ実施のご案内

当院では、時間外・休日・深夜に受診されるすべての患者さまを対象に「院内トリアージ」を実施しております。緊急度の高い患者さまから優先的に診察を行うため、受診順ではなく緊急度に応じて診察の順番が決まります。ご理解とご協力をお願いいたします。

## トリアージの流れ



## 緊急度判定区分

JTAS (Japan Triage and Acuity Scale) というシステムを用いて症状などから治療の緊急度を判定します。

緊急度	区分	診察目標時間	再評価間隔
Lv.1	蘇生	直ちに (0分)	継続的モニタリング
Lv.2	緊急	15分以内	15分毎
Lv.3	準緊急	30分以内	30分毎
Lv.4	低緊急	60分以内	60分毎
Lv.5	非緊急	120分以内	120分毎

## 待機中の再評価について

- 待合室でお待ちの間も、トリアージナースが定期的に状態を確認いたします。
- 症状が悪化した場合や急に具合が悪くなった場合は、すぐに受付・看護師にお申し出ください。
- お子さまや高齢者の方は、症状の変化にご注意ください。

## 担当者について

- 院内トリアージは、専任の医師または救急医療に関する3年以上の経験を有する専任の看護師が実施します。
- 初回評価から一定時間後に再評価を行い、緊急度が変化した場合は対応を変更します。

## 院内トリアージ実施体制加算について

当院は、令和8年6月1日より「院内トリアージ実施体制加算 (50点)」を算定いたします。

- 時間外等・休日・深夜に受診され、院内トリアージを実施した患者さまが対象となります。
- 救急用の自動車等により緊急に搬送された患者さまは対象外となります。
- ご不明な点はスタッフにお尋ねください。